

花スポンテ-フェスタ ドッチビー大会ルール

ゲーム人数

- 8人でゲームをおこないます。内野6人、外野2人とします。
- セットごとの選手交代はできますが、ゲームの途中で交代はできません。

ゲームの時間

- 1セットで勝ち負けをきめます。1ゲーム6分とします。

ゲームのはじめかた

- チームの代表がじゃんけんをして、勝った方が最初にディスクをなげます。

内野の人のルール

《アウトになるとき》

- とんできたディスクがあたったとき（ユニフォームにあたっててもアウト）。
- コートの外に出たり、ラインをふんだときは、ディスクにあたらなくてもアウトです。
- アウトになったときは、手をあげて外野にいきましょう。

《セーフのとき》

- ディスクが下におちたり、ころがってきたディスクにあたったとき。
- 相手チームがディスクをなげたときにラインをふんでいたとき。

外野の人のルール

- ラインをふんでディスクをなげてはいけません。
- 相手チームの内野の人にディスクをあてたときは、自分のチームの内野にもどれます。
- 自分のチームの外野が2人のときは、内野にもどることはできません。

勝ち負けの決め方

- 試合終了後、残った内野の人の数が多い方が勝ちです。
- 同点のときは、延長戦をおこない、先に1人あてた方が勝ちとします。

やってはいけないこと

- 同じチームどうしてディスクをとりあたり、人にあげてはいけません。自分でとったディスクは、自分でなげましょう。
- ディスクを5秒以上、持ちつづけてはいけません。
- 相手チームのコートにあるディスクをうばいってはいけません。
- 自分のチームへのパス（内野と外野のパス）は、3回までです。
- 相手のチームの人とは、体がぶつからないようにしましょう。
- 審判に、文句を言ってはいけません。

※参加チーム数により、セット数やゲーム時間が変更になる場合があります。